

平成19年度 財団法人四万十町地域振興公社 ホテル松葉川温泉 事業計画書

四万十町の代表する観光施設として、お客様に「おもてなしの心」で接客を行い「再び訪れたい」と思ってもらえるよう来客者の満足度向上に取り組めます。

本年度は、(株)あぐり窪川との経営統合を視野に入れながら、観光協会や町内関係施設、各道の駅にパンフレット等を配置し情報提供を密に行い各施設とのルートづくり、徹底した従業員の真心ある接客サービスの向上、道の駅あぐり窪川との共同による特産品の販売強化や地域食材を使用した料理の提供など積極的に実践して行きます。また、施設の老朽化や高齢者に配慮したバリアフリー化、依然として続いている燃料費の高騰など多くの問題も山積しているが、周辺の森林自然公園整備などの環境づくりにも地域と協力しながら、魅力ある温泉地づくりを行い、前年度以上の利用者獲得を目指します。

〔主な事業計画〕

1. 温泉PR事業

- ① 宣伝広告（ホームページの変更、旅行雑誌への掲載、インターネット予約サイトの有効利用）
- ② パンフレット配置（町内関係施設、各道の駅）

2. 施設整備事業

- ① 源泉の整備、確保
- ② 浴場改修の検討（床タイルの改修、バリアフリー化）
- ③ 売店の見直し（土産品の選定など）

3. イベント関係事業

- ① 蛍バスの運行（6、7月宿泊者）
- ② 温泉まつりの実施（第12回）
- ③ イベント開催協力
観光協会主催による春分峠周辺トレッキング
地元主催の桜祭り

4. 特別メニュー事業

- ① 敬老の日 60歳以上入浴料無料
- ② 一部料理メニュー、生ビールの半額
- ③ 蓮、睡蓮を利用したPR、サービスの提供
- ④ 従業員研修の実施
- ⑤ 入浴料金改正の検討

利用者数目標

宿泊者数 9,500名
入浴者数 65,000名